



2020年11月10日

各位

会社名 朝日放送グループホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 沖 中 進
(コード番号 9405 東証第一部)
問合せ先 総務局長 川 端 良 和
TEL 06-6457-4701

(訂正) 2021年3月期第2四半期 決算参考資料の一部訂正について

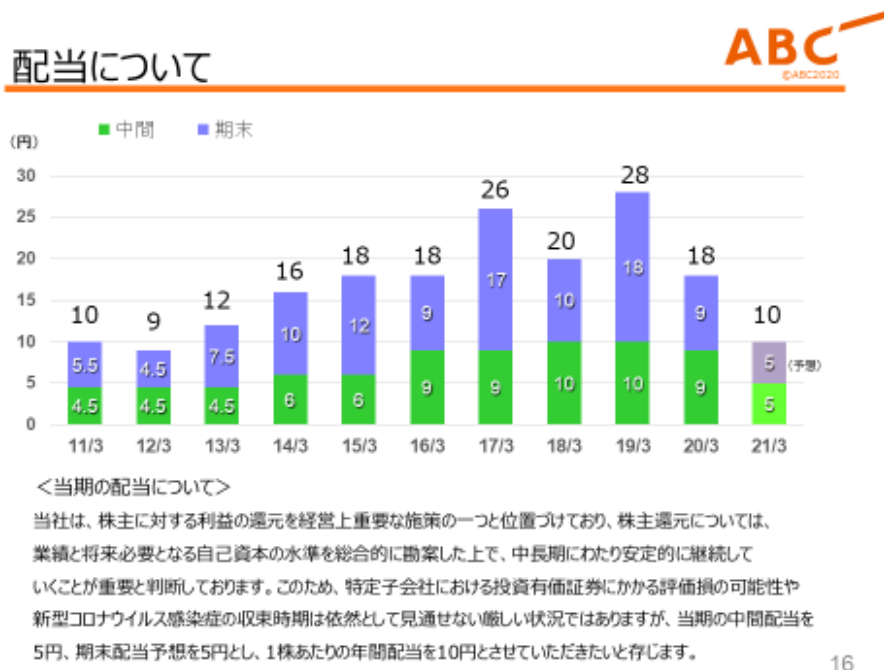
2020年11月6日に公表いたしました、「2021年3月期第2四半期 決算参考資料」の一部に誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正の内容

「2021年3月期第2四半期 決算参考資料」の16ページ「配当について」の過去の配当実績が、1年ずつずれて記載されており、2020年3月期の実績が漏れていました。

(訂正後) 16ページ 配当について



16

以上

参考として、訂正後の決算参考資料を添付いたします。

朝日放送グループホールディングス株式会社
2021年3月期第2四半期 決算参考資料

2020年11月6日

ABC

証券コード: 9405

連結業績

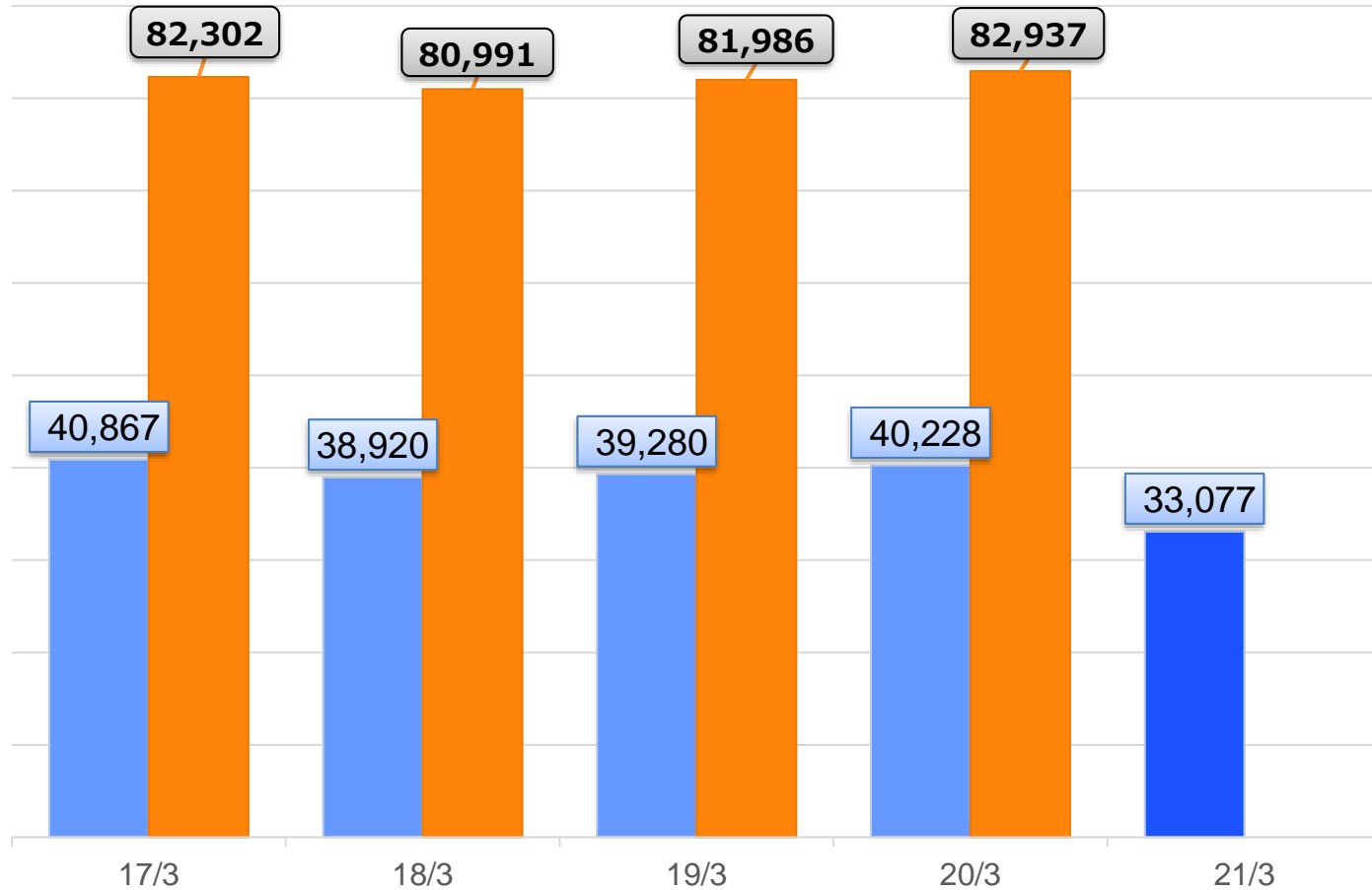
(単位：百万円)

		20/3 上期	21/3 上期	前期比	増減率
売上高		40,228	33,077	△7,151	△17.8%
営業費用		38,862	34,195	△4,666	△12.0%
内訳	売上原価	26,897	23,358	△3,538	△13.2%
	販管費	11,965	10,836	△1,128	△9.4%
営業利益		1,365	△1,118	△2,484	-
経常利益		1,507	△900	△2,408	-
親会社株主に帰属する 当期純利益		866	△604	△1,470	-

5年間の売上高 (連結)

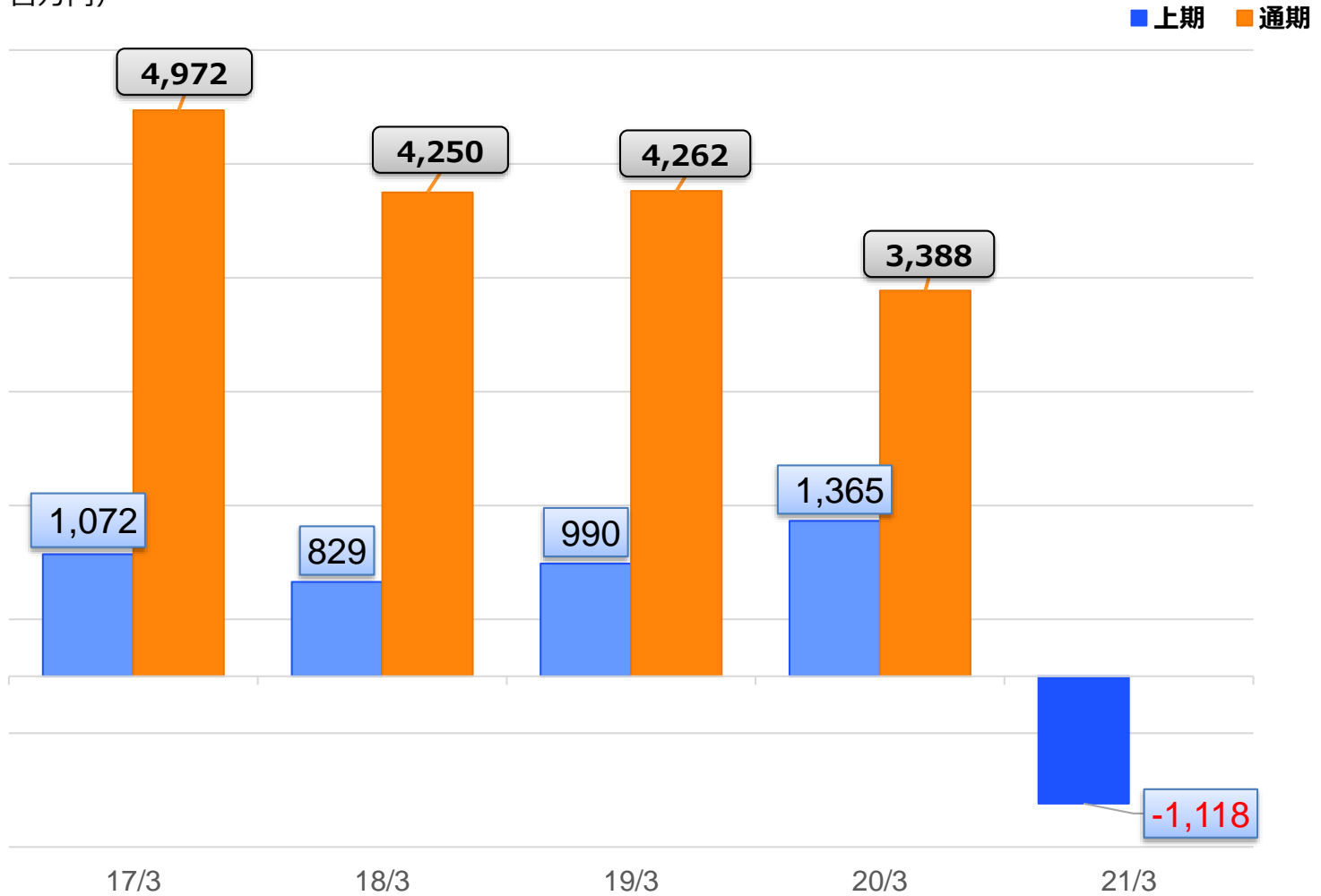
(単位：百万円)

■ 上期 ■ 通期



5年間の営業利益 (連結)

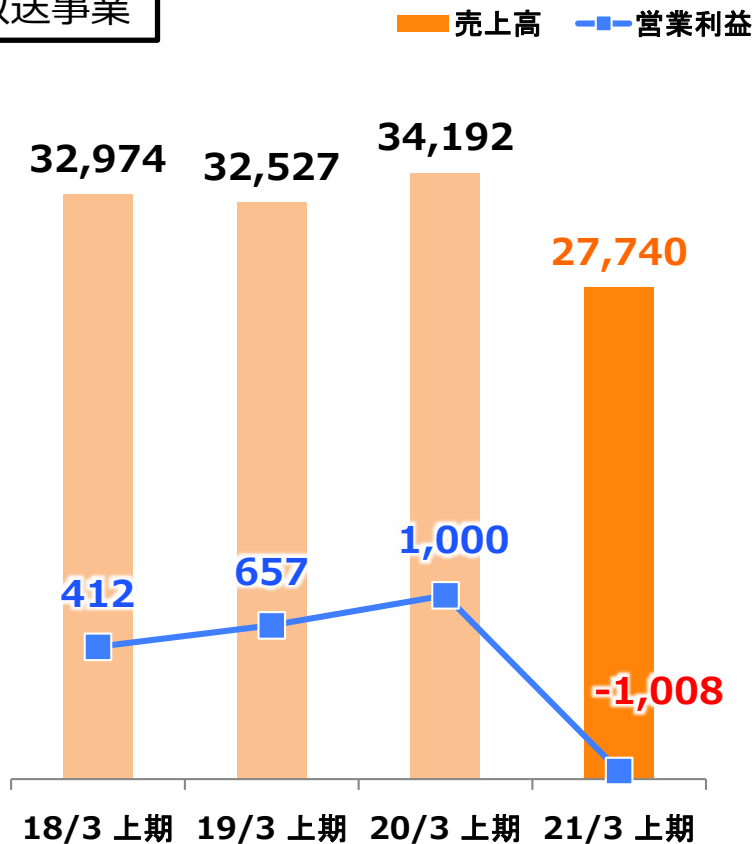
(単位：百万円)



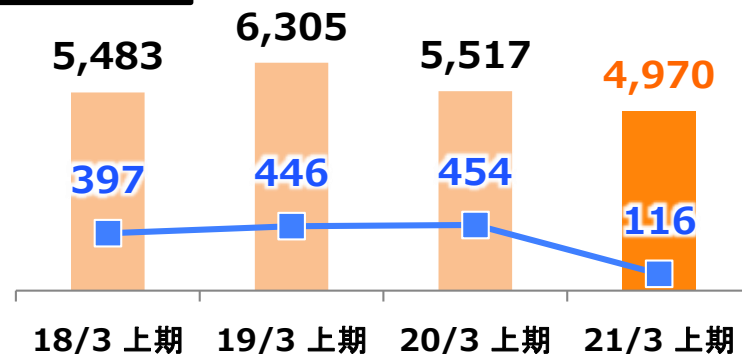
セグメント別 業績

(単位：百万円)

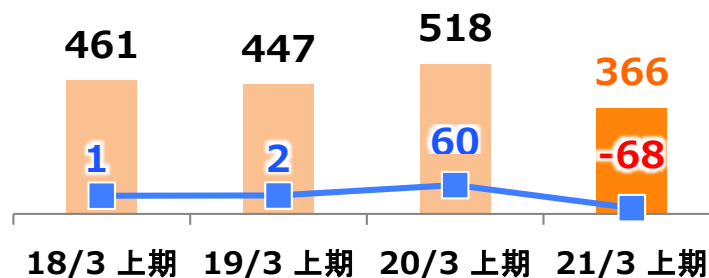
放送事業



ハウジング事業



ゴルフ事業



その他調整額	20/3 上期	21/3 上期
営業利益	△150	△157

朝日放送テレビ 業績

(単位：百万円)

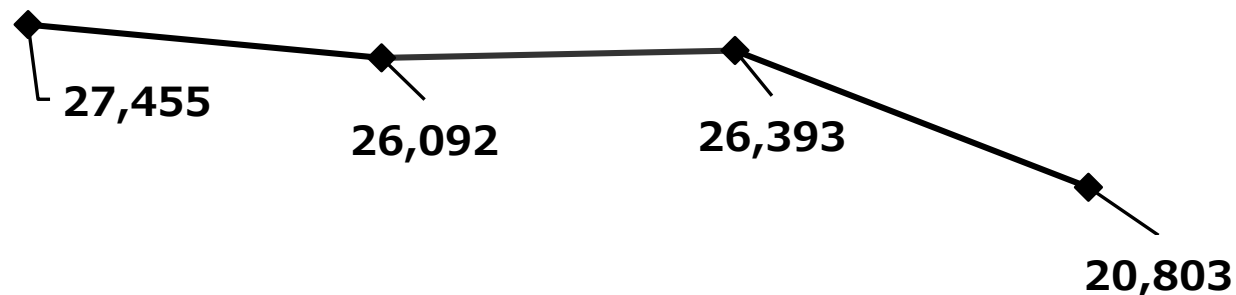
		20/3 上期	21/3 上期	前期比	増減率
売上高		28,311	21,726	△6,584	△23.3%
営業費用		28,185	23,354	△4,830	△17.1%
内訳	売上原価	17,930	14,596	△3,333	△18.6%
	販管費	10,255	8,757	△1,497	△14.6%
営業利益		125	△1,628	△1,753	-
経常利益		158	△1,590	△1,748	-
当期純利益		14	△1,070	△1,085	-

		20/3 上期	21/3 上期	前期比	増減率
番組費		9,121	7,272	△1,848	△20.3%

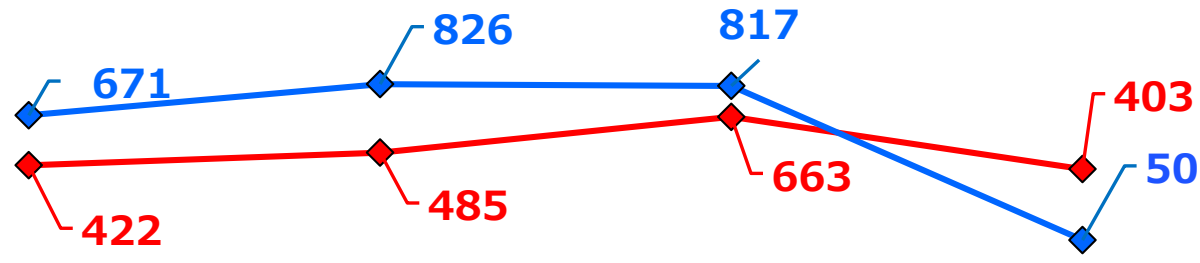
朝日放送テレビ 収入の推移

(単位：百万円)

テレビ事業



催物



コンテンツ
関連



18/3 上期

19/3 上期

20/3 上期

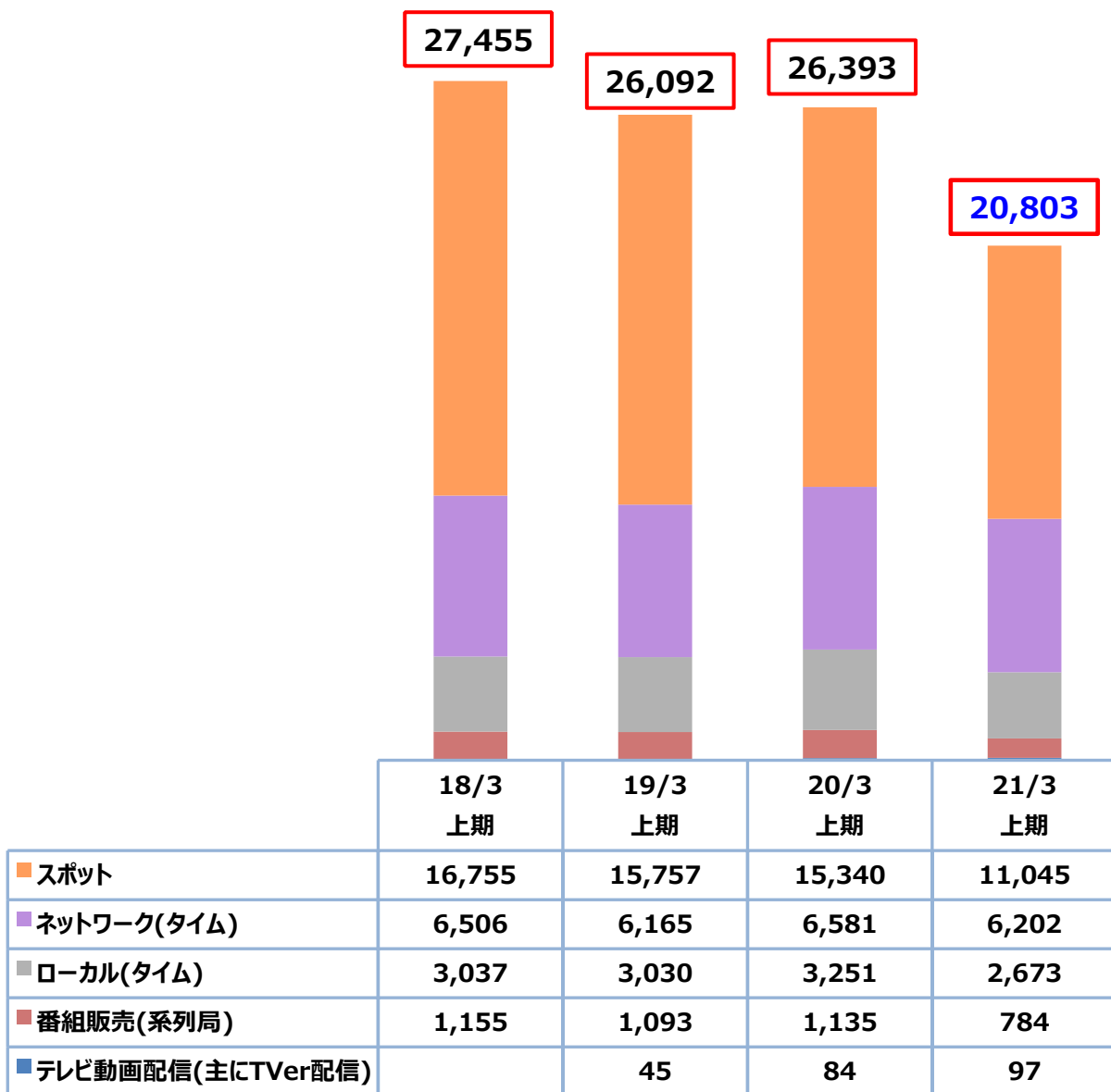
21/3 上期

* 18年3月期の「催物収入」には、ラジオイベントも含まれる

(単位：百万円)

	18/3 上期	19/3 上期	20/3 上期	21/3 上期
その他	251	482	436	469

テレビ事業 収入の内訳



- スポット
・前年同期比 **28.0%** ↓
- ネットワーク (タイム)
・前年同期比 **5.8%** ↓
- ローカル (タイム)
・前年同期比 **17.8%** ↓
- 番組販売 (系列局向け)
・前年同期比 **30.9%** ↓
- テレビ動画配信 (主にTVer配信)
・前年同期比 **15.4%** ↑

テレビ事業 スポット収入

(単位：百万円)

	1Q	2Q	3Q	4Q	通 期
19/3	8,019	7,738	8,634	8,777	33,169
20/3	8,028	7,312	7,905	8,053	31,298
21/3	5,369	5,675			

テレビ事業 スポット収入（業種別20位まで）

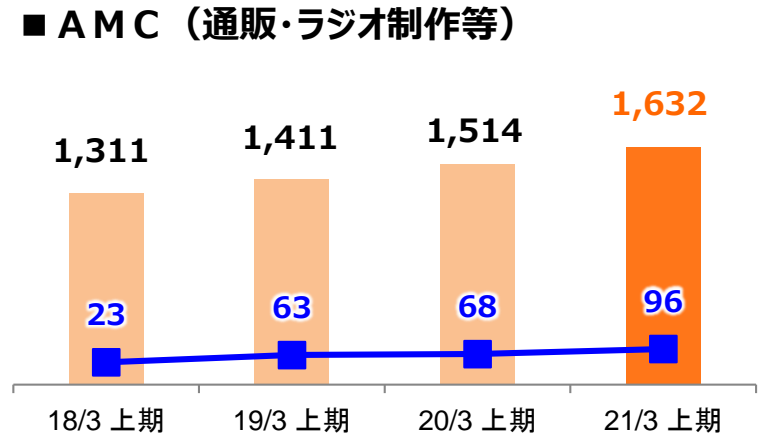
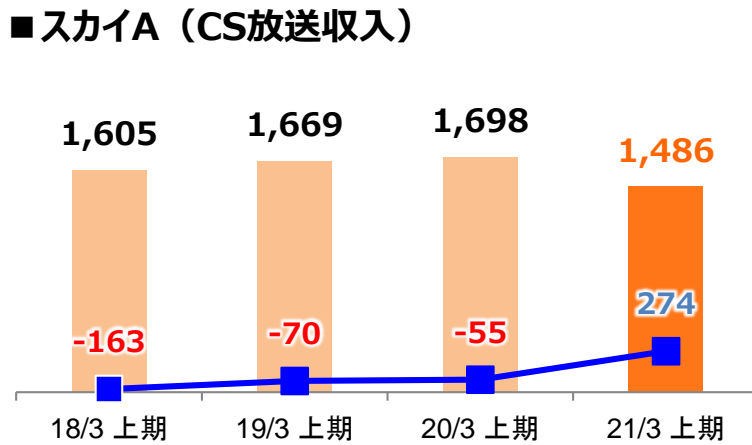
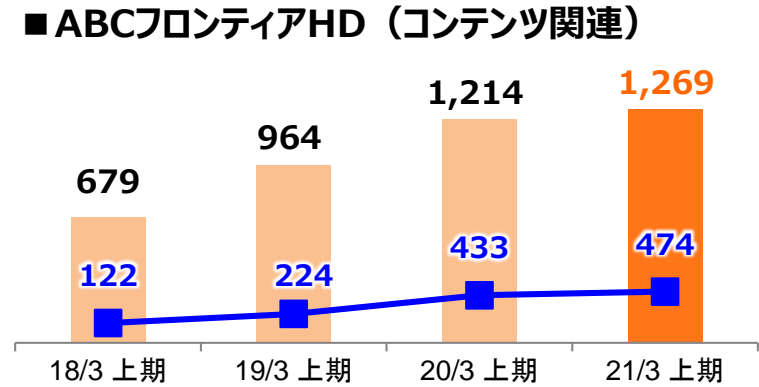
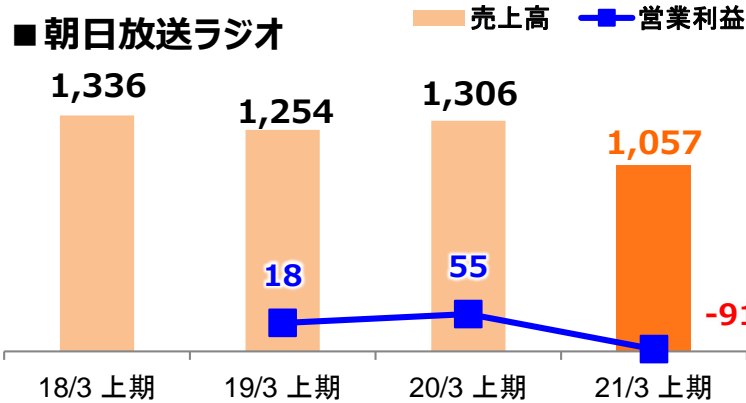
業 種	20/3 上期		21/3 上期	
	増減率	構成率	増減率	構成率
食品	88.3%	10.6%	79.3%	11.7%
交通・レジャー・外食・サービス	108.3%	12.2%	59.7%	10.1%
飲料・アルコール飲料	93.8%	8.6%	75.6%	9.0%
薬品・医療用品	89.9%	6.9%	88.6%	8.5%
情報・通信	88.3%	7.3%	69.6%	7.0%
自動車	95.3%	7.5%	62.9%	6.6%
化粧品・トイレタリー	81.8%	6.5%	66.2%	5.9%
金融	91.6%	6.3%	66.6%	5.8%
家電・コンピュータ	125.9%	6.2%	66.7%	5.7%
趣味(映画・ゲーム・音楽など)	78.9%	5.0%	69.7%	4.9%
官公庁・政治団体	152.5%	3.1%	101.8%	4.4%
通信販売	121.7%	1.7%	185.1%	4.3%
住宅・不動産・建設	87.2%	3.7%	53.5%	2.7%
出版	113.8%	2.6%	67.2%	2.4%
エネルギー・機械・素材	160.6%	2.9%	58.6%	2.4%
ファッション（衣料・貴金属など）	112.8%	2.9%	56.5%	2.3%
家庭用品	94.9%	1.2%	126.4%	2.0%
流通	93.2%	1.7%	63.4%	1.5%
運輸・事業・イベント	109.0%	1.3%	67.7%	1.3%
各種団体(法律事務所など)	96.4%	1.7%	46.9%	1.1%
その他	691.7%	0.1%	120.1%	0.2%
合計		100.0%		100.0%

※増減率は前年同期比

その他放送事業 朝日放送テレビ関連以外①

※主たる売上が「グループ外収入」の会社

(個別 単位：百万円)



注) 20年4月 音楽出版事業をAMCからABCフロンティアHDに移管

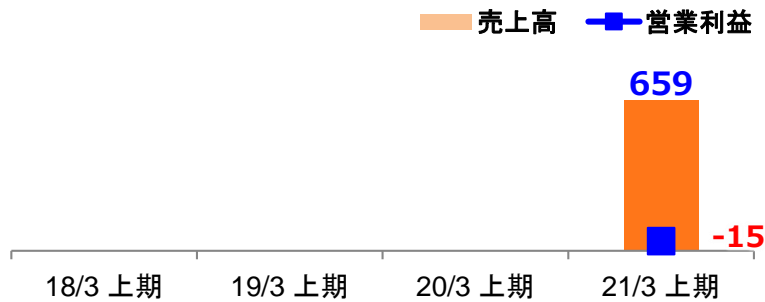
その他放送事業 朝日放送テレビ関連以外②

※主たる売上が「グループ外収入」の会社

(個別 単位：百万円)

* MASH・DLE (グループ) は20年3月期 第2 四半期以降にPL連結

■ MASH*



■ DLE (グループ) *

※(株)DLE決算資料から抜粋
詳細はDLE決算発表をご参照ください

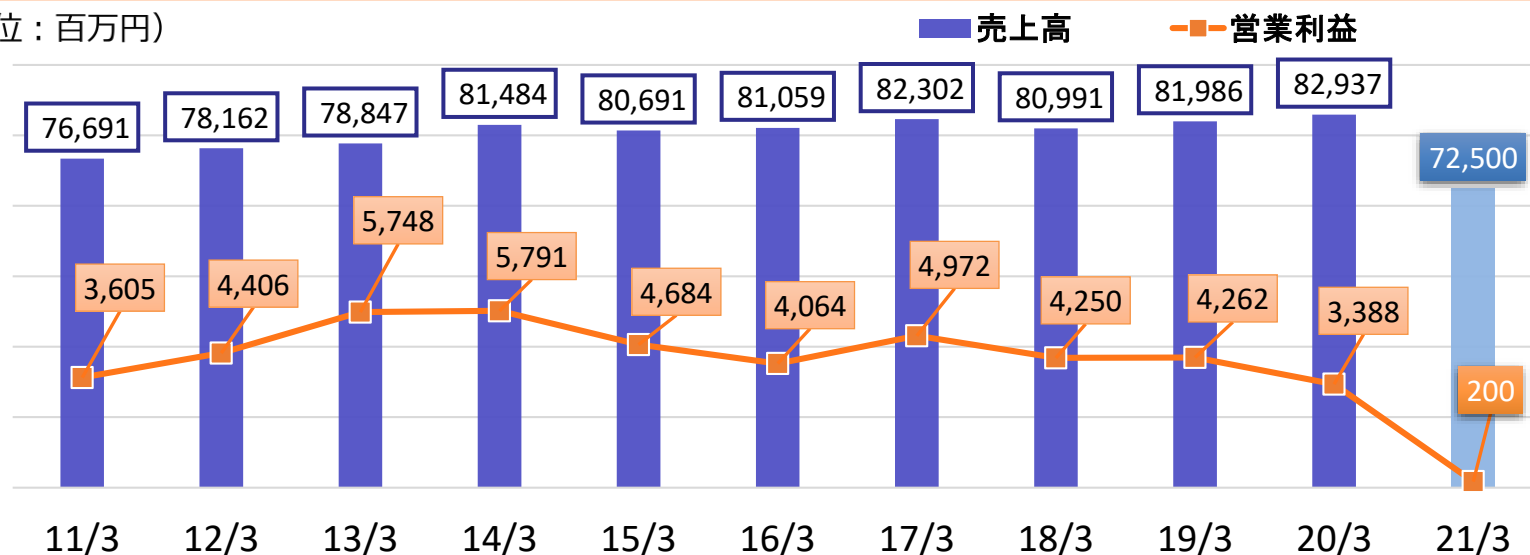


2021年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	20/3 (実績)	21/3	前期比	増減率
売上高	82,937	72,500	△10,437	△12.6%
営業利益	3,388	200	△3,188	△94.1%
経常利益	3,633	500	△3,133	△86.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,278	300	△1,978	△86.8%

(単位：百万円)



- 当社は、今年3月、特定子会社 Pegasus Tech Ventures Company III, L.P.(以下「ペガサスファンド」)を通じてQUIBI Holdings, LLC(以下「Quibi社」)に出資を行いましたが、10月22日、Quibi社が、米国において今後の事業を停止する旨の発表を行いました。
- これに伴い、特定子会社における投資有価証券（Quibi社への出資 25 百万米ドル）に係る評価損の可能性がります。
- 本件による当社の業績への影響は精査中であり、現時点の通期予想には反映されていません。公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

事業を停止したQuibi社について

(ペガサスファンド出資枠：当初30百万米ドル（当社持分割合は99%）)

- ・2020年4月から米国でサービス開始
- ・スマホでの視聴を前提としたハリウッド品質のショートコンテンツプラットフォーム

【投資目的】

- ▶ 出資による財務的リターン
- ▶ Quibi社からのコンテンツ制作受託
- ▶ グループの保有するコンテンツの供給による手数料獲得
- ▶ 日本の動画、アニメ制作事業者とのコーディネート

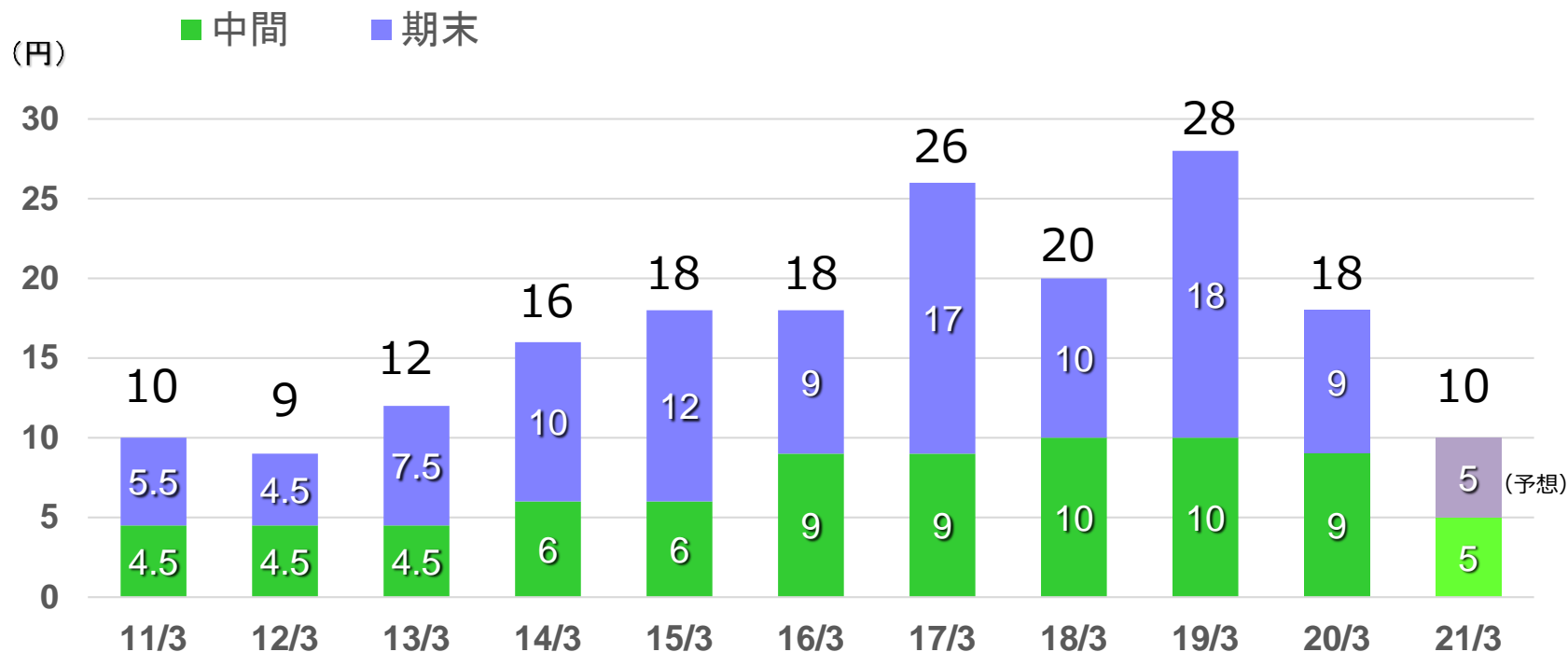
2020年4~9月 関西地区テレビ視聴率 (世帯)

(出典：ビデオリサーチ)

	全日 (6-24時)	ゴールデン (19-22時)	プライム (19-23時)	プライム2 (23-25時)
1	YTV 8.4%	NHK 11.8%	ABC 11.9% (+0.7)	YTV 7.4%
2	KTV 8.0%	YTV 11.6%	YTV 11.2%	ABC 6.1% (-0.4)
3	ABC 7.8% (+0.7)	ABC 11.0% (+0.5)	NHK 10.1%	MBS 5.2%
4	MBS 7.1%	KTV 10.0%	KTV 10.0%	KTV 4.9%
5	NHK 6.1%	MBS 9.7%	MBS 9.8%	NHK 2.7%

■ABC (テレビ朝日系) ■MBS (TBS系) ■KTV (フジテレビ系) ■YTV (日本テレビ系) ■NHK

配当について



<当期の配当について>

当社は、株主に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つと位置づけており、株主還元については、業績と将来必要となる自己資本の水準を総合的に勘案した上で、中長期にわたり安定的に継続していくことが重要と判断しております。このため、特定子会社における投資有価証券にかかる評価損の可能性や新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として見通せない厳しい状況ではありますが、当期の中間配当を5円、期末配当予想を5円とし、1株あたりの年間配当を10円とさせていただきたいと存じます。

本資料に関するご注意

本資料に記載している当期の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づく判断及び日本経済は緩やかに回復していくという想定に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
今後の国内外の景気動向に加え、新型コロナウイルス感染症の収束時期や影響範囲等の外的要因により大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表します。

会社情報サイト

ABC

<https://corp.asahi.co.jp>

これまでの決算短信、有価証券報告書、コーポレートレポートなどを掲載しIRサイトの充実にも努めております。ぜひご覧下さい。